與

婦人運動一方の雄で自由評論家

満洲唯一の支那思想界の批判家

支那通で諧謔、皮肉に富む名文家

太平洋會議に出席の支那事情通

夫君茂索氏と共に名ある女流作家

外交畑出身で周知の外交批評家

ふさ女史

物た廿一日附本紙が他第一館より連載し陸離たる光彩を添へんこするものであるが、これに撮影の嗅は成ずや受職者谷他の動揺において名竪暗々たる思想、政治、外交、交際等谷法配檻廃者の快談を得、その形練された衝撃と深き遊話を傾けてものされたる地段で満足するものではなく、より危険せる新聞を修製して提供せんこ素心勢力をして居る。膨ち今回わが社は左に捌ぐるが起きなりが社は控山新社長就任と共に大いに紙配の鷗新を聞るこころあり幸込歌者谷位より多大の稱識に懷しつゝあるが、今日の滿洲口わが社は控山新社長就任と共に大いに紙配の鷗新を聞るこころあり幸込歌者谷位より多大の稱識に懷しつゝあるが、今日の滿洲口

滿

を署長より大々を発生します。 で教一同養膳の上端本長官より終 を表表する。 で教一同養膳の上端本長官より終

大連消防署長出席
大連消防署長出席

宮崎) 女史、佐原篤介氏、市川所枝女史、橋樸氏、鶯澤奥匹二氏

長谷川

如是閑氏

三宅や

婦人問題に關する近代の女流作家

日の

わが國社會、政治、思想界の批判家

地方行財政の整理⇒斷行する 以も躊躇せぬ

# 者槻首相

上ない、地方長官会議には 大綱に背かぬ限り二 大綱に背かぬ限り二

政務次官を減らし參與官廢止 山木、 の改正

左の好きものさいはれてるる 一種の主任委員だる江木、井上職権 をの抱く政務官継度吸正の趣旨は略

方には省局課の融合事 東京二十日發】田中交橋は二

移取提の無駄の歌正と他がにけ がは発れまいさ を整備があるので今後養多の曲

**御過ごし遊ぼされた、明日資府にはホテルにて御休養の一日を** 同処兩股下には十九日の日曜日 ポストンに赴かせられるはず

文政方針奏上

英支治廢交涉鄉

女が仕事をすることが

上海租界除外を支那

側が承認

停頓の局面を打開

きにしたから戦性してある出権など

買收**時期** 東支鐵道

南京政府の方針

局松宮兩殿下 きのふは御休養

は近く扇館の打除な見るであらうと外交部要人は養表してゐる針を變へこの難問題を保留し無來用界回收交渉の時に解決する。《上海特層二十日聲》抵權交渉においてイギリスは上部研究の際

の院出方法につき軍都職査會で帰及教育網線の叛災に娶する網

師團數を減らし 内容も縮小せん 軍制調査會の三案

三千萬圓の經常既滅を要するから と一蹴あるが裝備光質には最少限

展南京特電サ日襲 英徳惠氏から 道賞敬についてカラハン氏さ意見 た交通したさごろ直に関駆には気 成でる旨の映答があったが手綱に や、異論があるので二十一日更に

減少については極力これを避さ

ひしがれて來た日本婦人

きな潜在力 日本婦人の大 かりかかける

親に、親の気にいられ

る大鼓のうらみがある。

南京在留の

明之の情報その既に達したので鑑。 地日本居留民は萬一を慮り領事館というにか書を加へ國民政府の繁州關係 ルクに整鑑するに決し支那常嗣もを酝職に図らしめんさする歌歌の 地クに整鑑するに決し支那常嗣もを酝職に図らしめんさする歌歌の 地クに整鑑するに決し支那常嗣もを酝職に図らしめんさする歌歌の 地日本居留民は領事館又は日清べいの情報をの既に達したので鑑。 萬一を慮り避難

國民政府と妥協成立

吳氏杭州に隱遁

もので政局發展のため異似学氏を 学氏は五月上領四川省を出て耐京 が民は五月上領四川省を出て耐京

を関連活に関る、があに共の を関連活に関る、があに共の を構の執行務に付きて私に計合 を構の執行務に付きて私に計合 を構の執行務に付きて私に計合 を開めた期すべく意理に提はれ 要するのでありた。 要するのでありた。

鈴木博士理試

定期整

ふから關東廳で開會

線 出てようになつたさ十河地事 は言ふ。有職い春時の滿洲にも雷 が早く終しい。

既定計畫進捗す

本年豫算約八十萬圓

人連上水道の

大連市の上水道は第二脚振跳に次 千餘圏、六年度以降の分二百七萬 で第三脚撮影を得び龍王整院水池 三十絵圏を寝じてあるので右第三 八十二萬二十二萬四千絵圏を現て高が若 1 大連市の上水道は第二脚振跳に双 一年度 1 大連市の上水道は第二脚振跳に双 一年度 1 大連市の上水道は第二脚振跳に双 一年度 1 大連市の上水道は第二脚振跳に 1 大連に 本になる。 日本のえらい政治家、重複など 日本のえらい政治家、重複など

でにあちこち見物して來ました。 が内には不景氣々々さいひ條花 が内には不景氣々々さいひ條花

氏は十九日入港 ・京都において ・京都において ・京都において ・京都において ・京都において ・京都において ・京都において ・京都において ・京都において

軍艦改革は無馬山脈の減少さな

舞台奥楽ニピッタリ たらほど 真に モダン 好みの令下一流美容家の創案 無切な説明付下一流美容家の創案 無切な説明付き 計画 はいまれます から は 耳出し 片方は 耳かくし そこに自ら横額の方は 耳出し 片方は 耳かくし そこに自ら横額の

郷黨に誤解され

刺客に襲はる

虎公園の偉い番人」

有馬純雄翁を語る出

大連動馬が有つ観路につき調整成大連動馬が有つ観路につき調整成大連動馬が有つ観路につき調整成大連動馬が有の観路につき調整成とが、今回の出版に、

するに如かずさいふにあるにより支那人を招來すべきであ

右の出験趣旨は元もな次等で、関東観當局さしては、法規に抵関東観當局さしては、法規に抵関・ころはければ許可したい方針か以て、調査研究を進めたこころ法規上も差支へない模様である

投票權と其方法

時間水子飛行場が出姜、一種に潤っている。

ーを作りて地面を聞めてゐるが當

一圓の入場券で一回以上

普通競馬に投票したもの

来なければ職裁油をお

事思想普及上、充分の成親馬にては州内馬の改良 

一等一千圓い

場合の振常は大體左の延くなつて

基督宣傳費

ラフ紙は海外にかける新教館道部

『ニューヨーク十八日發』十八日 醜聞調查 調查員派遣 日本支那

可の 井向に随き、 競

であるが、如何なる組織の下に計でも が、如何なる組織の下に計 定してたらす、この脳を中心に 各地方

総称千五十名は総伝な整へ離れて、世日正午、関東会社はれた、世日正午、関東会社が、世日正午、関東会社が、世日正午、関東会社が、大学のはよりのはよりのはよりのはよりのはよりのはよりのはよりでありません。

東倉庫 の 輸出ケ大 少さ大

留置取調の

五名釋放

大連、撃天、長春佐のもので、これも無線既に許可されるものでなこれも無線既に許可されるものでなる。

てある

の運命を左右するものさ注目され

許可あるまで

遼東ホテル地下室の ロシア料理店に痛棒 

カカカカ で大連戦では関東線のダンス場に吹遣した呼がなるとで職らせてある經濟者が収慮となり、最近カフ ではある経済者が収慮となり、最近カフ ので大連戦では関東線のダンス場に吹遣した。 

を必然さ蓄音機のジャズに合せて 人を敷名端仕場さして配入れ、銀 人を敷名端仕場さして配入れ、銀

のものを含む)は五京園の賞金をの成が者に對し日本人の場合は十

行十萬**圓懸**賞

天氣豫就

横告祭サー ピスの程度が越 お 安い お へた只

無代價にてお好み品等 買物やら



杏 け 2 氣 遊 園 で

留まつた理由に就て難は語る……

競響しては恵見島へ情報してるた のでは、からこめで質は西郷の では、からこめで質は西郷の では、からこめで質は西郷の では、からこめで質は西郷の

たのだが、十年将軍までは常日藤町たらう。春馬維維さ後に呼名と の無斑に得してるたものださうだ 大・呼んで橋野神教、海見十郎太大・呼んで橋野神教、海見十郎太 **静鰕した。 専見島に配り着いた時感に堪へす取るものも取りあへす** 

やつたなし、大西郷が云つた

・ 大西郷北生に窓れてからかれ」さらし、 大西郷北生に窓れてからかれ」さらし、 大西郷北生に窓れてからかれ」さらし、 大西郷北生に窓れてからかれ」さらし、 大西郷北生に窓れてからかれ」さらし、 大西郷北生に窓れてからかれ」さらし、 大西郷北生に窓れてからかれ。 だろう」、「ほんの今道」したから大さかいごあす」「あんがっかってもっ」 見た、先づ怪我なくて結構」「一こんなこつがやろさ心配して来て

を顕はり生活してるた。同

はないから直ぐ死刑の執行から をないから直ぐ死刑の執行から をないから直ぐ死刑の執行から をないから直ぐ死刑の執知は をないから直ぐ死刑の裁判は をないから直ぐ死刑の裁判は をないから直ぐ死刑の裁判は をないから直ぐ死刑の執行から をないから直ぐ死刑の執行がも をないから直ぐ死刑の執行がも をないから直ぐ死刑の執行がも をないから直ぐ死刑の執行がも をないからにないた。 裁判官並に傍顧者の座院

新遊

漬

三等 銀製 ナイフ(系統) 一萬本

一等國衛公園。區面區分二十本 五月十五 まで 新聞紙上 ・ 大阪朝二兩

業

神經衰弱 **州藥學士三村勝也著 柳紫寶城金廿錢**溪料 自宅療法

振つても落ても止らぬ新装置掘西が誇る最新機構の優秀品 りよ終十八厘五十型十個ムーログ すまりあてへ摘取種十数品のみ望声 ......... 五四年数化 大連

裁

愈上完成

阪妻ブロ

相手役は未定

大連競馬俱樂部の出願に對し

味を

止式に許可され

から騙り集める能養である。 「溶螺織ゆ」は五月中に完成六 月草々封切のひ窓で之に使用する 延人覧二萬人は東京市内の失業者 延人覧二萬人は東京市内の失業者 

沙河口

電車線路の敷設

を造つてもなほ苦境を深くすまれ 子二、三百圓様定のさころへ上 手二、三百圓様定のさころへ上

・銀安で延期

ス十九日後』ケ

高製洲ブ 回戦

デ盃第一

は全端します。 筒脈が愛って居り ありかけ、すりこみ置けば、親職が愛って居り

牛馬の虱は

してどるに限る

周水子離陸が

重要な試験

あす重爆撃機濱松へ

町一九六料津店叶月村へ都效職子 こと青木フミへもは去る十五日 る等であったか河口戦社より沙河 の今日まで延びくとなってこれから とこれのない。 とこれのない。 というというという。

けふから開催の全満署長會議で

問

意見を交換して解決

て問題の触決を急いであたが、い よく二十日から関東職で開催さ れた全論解察署投令職に於て決定。

季が下るものさ見られてボンペイ、ピクトーヤでが下るものさりられる模様である

ふま

た内地へ

第十九旅園と歩兵第廿聯隊

用船瑞光丸で歸還

延ばさなくちやならないのできないませんが、せめて観覚が、なめて観覚が、せめて観覚が、もめて観覚が、ものは、世界のではない。 

二、流中無着性 一二、流中無着性 一二、流中無着性 一、一、流中無着性 ではがよった。 ではがよった。 一、空中給油た 本州内さす 本州内さす 五名結束し より向ふ十一ケ年です懸賞期間は昭和六年四月二十 に依り最初の完全なる成功 関金に審査機關を設けその 開発を持ちな得る

すをおも 酌婦デモ・ 冷遇を訴へる

毎年 ピクニックにも 食膳にも

キューピー マヨネーズ

**科器尿淡** 毒梅膚皮

ベビー用品陳

吳服均一特

繪訪 羽問

織陳列會

四月二十日より

米さ脳芽の存留程度及味の良否を御比較下さい 大満屋! 電話二二〇四四番

ツキタテ

下 栗 太 郎 自慢

連鎖街交番勝

本コロムビア蓄音器株式會社

の月

市

111

松

永

和

右門捕物帖の頃(手)添い キネ樂 園 行 進 ぬ

風流男の唄・

吉小

麥吉戀

藤原 原 富美原 富美

善寮學校々

田

乙女の

子別

五

月

新

丽

設月

費世

泊花節 小江

**沙玉** 同 同 磯 荷 子 f 海 行 山勝

赤づきんさんのお國際話録めぐり(一) シンデレラさんのお電話圏めぐり(二) ざる・七 ・丹波や 0 6 0

お友達といつしよに 河ムビア 電響 ジングラング

讀本 Ø 正し 6,

東東セ 日季年優秀兒童吹い 教育研究督指導

J 表生 ご編 七四九一四 ダフニスとクロエ 第二組曲(ラヴェ 交響 クロイツェル奏鳴曲(べー ラ 曲第二番(シベリウス) 人管於禁留

の處分案が記せば(単位元) ・ 成損補垣準備金 ・ 小洋一五〇〇、〇〇

特別準備金 小洋一〇〇〇、〇〇 小洋一五六六、九八

十七段、今計本年度剩餘金小洋錢二千二百六十一元七十七段、今計本年度剩餘金小洋錢

### 三ケ月内外の 猶豫望みなし

支那新輸出税問題で 依然、市場は無味閑散

殿會な際艦したの諸牧を降齢線議事時より取引所機上会議会に接那委

関する件にの特別融通資金に 優端税の標準價格を承認する関連先物取引に関する件 前會長古澤文作氏顧問承認の

全般的關稅の

引上斷行か

保護關税政策に轉換して

井上藏相の意向

會正会融組合では來る廿六日午前十一 金融組合では來る廿六日午前十一 一次

一、昭和五年度財産目録、賃借對三、監事、延満会に関係を必要が案一二、剩餘金の處分案

四、定数變更の件 を一萬三千七十四個五十九錢、前 を一萬三千七十四個五十九錢、前 を一萬三千七十四個五十九錢、前 を開業<br/>
一九〇〇〇〇<br/>
一十五百九十二個六十七錢<br/>
一十五百九十二個六十七錢<br/>
一十五百九十二個六十七錢<br/>
一十五百九十二個六十七錢<br/>
一十五百九十二四八八百二<br/>
一十五百九十二四八八百二<br/>
一十五百九十二四八八百二<br/>
一十五百九十二四八八百二<br/>
一十五百九十二四八八百二<br/>
一十五百九十二四八一二<br/>
一十五百九十二四八一二<br/>
一十五百九十二四八一二<br/>
一十五百九十二四八一二<br/>
一十五〇〇〇〇〇<br/>
一十五百九十二四八一二<br/>
一十五百九十二四八一二<br/>
一十五百九十二四八一二<br/>
一十五百九十二四八一二<br/>
一十五百九十二四八一二<br/>
一十五百九十二四八一二<br/>
一十五百九十二四八一二<br/>
一十五百九十二四八一二<br/>
一十五百九十二四八一二<br/>
一十五百九十二<br/>
一十五百九十二<br/>
一十二四十二<br/>
一十二四十二<br/>
一十二四十二<br/>
一十二四十二<br/>
一十二二十二<br/>
一十二十二<br/>
一十二十二<br/>
一十二十二<br/>
一十二十二<br/>
一十二十二<br/>
一十二十二<br/>
一十二<br/>
一十二<br/> 財金 は鉄酸脂人総合の曖昧總會は十八 日午後四時より総合の曖昧總會は十八 の事件は近報の通り定期十五國を を事件は近報の通り定期十五國を を事件は近報の通り定期十五國を を事件は近報の通り定期十五國を を事務所にて関

**熱油房聯合會** 鐵數 重役改選に 取引人側の意向を も質して貰ひた

| 第三回定形總官な開催、四和五年|
第三回定形總官な開催、四和五年|

開海炭坑休業す

けふから販賣店ご共に

『天演特』廿日韓』際艦院城五城 ない駅野店全部向ふ四ケ月休架で おこさに決定し本日發表した 向ふ四ケ月にわたつて

想像される。 想像される 想像される

北寧側の 要求を拒絕

郵商兩社の

鈔票强含み

利かず

限限限

諒解成る

決定事項

卸市場敷地

入船町瓦斯タンク裏が

有力視さる

工場閉鎖か 

◇足

哥哥哥

當錢 所鈔

・引歩引が引寄寄

五五

二十五圓二十錢 五十圓四十錢

株(保合)

\*

原

一商店

糸

新 當銘 豆 所柄後 引寄寄

一館が最一有力融されてゐる傾れ調査研究のうへ具體化するであるが二十日午前十時より市後所助役室に脱した。既ら激祭の大運輸出重を前提さして承騰強道その他輸送關係につき敷地の位置に関し帰転を前提さして承騰強道その他輸送關係につき敷地の位置に関し帰転を前提さして承騰強道その他輸送關係につき敷地の位置に関し極い書して入脇町互加タンク裏附近のが、格條性か完全に備へた臺地さして入脇町互加タンク裏附近のが、格條性か完全に備へた臺地さして入脇町互加タンク裏附近のが、格條性か完全に備へた臺地さして入脇町互加タンク裏附近のが、格條性が完全に構みである傾れ調査研究のうへ具體化するであった。

り、近し駅子援ひの満州の特産物 着は没決子として製に締めたるも にであって、と答の支地側宮来

る二十三日の中央政治会協に勘議 に成じ配近行政院の影響な様で来 年間毎年五十萬元の関家補助繋な のでは支那沖船域館のため今後五ケに 大田のでは大田の関家補助繋な のでは支那沖船域館のため今後五ケに 國民政府實業部が 毎年五十萬元を投 「よって漁船百隻を造り

そも耐後は個人の支持の人がと終子扱いの法

も主はる 

番八四〇四話電

神綿 米橋田辺は関節でも発 大棚あり 理等十五高光十三四点 た記・取権三十段高級元十六分の 三高さが外が粋の辞辺を受けて大 聴三品は密髪脚近の二国二十段高 が出たのさ一方質り短端なわめさ た記・取権三十段高級元十六分の を習め短帳も一二国報みの反勝を を言いたが形態を高光十三四点 になが形態を高光十三四点 になが形態を高光十三四点 になが形態を受けて大

支那漁船を獎勵

◆…読録、上海方面から なども繁日郷曲が増加 なども繁日郷曲が増加 なども繁日郷曲が増加 で大

イインの條件が具備して店るに施 一の條件が異価して店るに施 一でないといふのはいうし 一時が漏して店るのにもよる 一時でないといるのにいるのにいるのにはごうしても大連市場中 ではごうしても大連市場を をで往かればなられ、滿號を あた談る必要があらう。 障け 遠期期近 等付高值 等付高值

800 九九000 新聞の配達上の衛用命は電話で後間休日ン二一三一四十六七 STREET STATES ST 紫檀細工、支那土産品 活版石版 BACK STATE 代献の立立文公司 内地御土産には最適品 製本…







吾等が

はる北の名篇を捧ぐなる北の名篇を捧ぐ なる北の名篇を捧ぐ

遺作中の大傑作品 遺作中の大傑作品 である。高田浩吉・石月孔雀夫の

常

ギング、オブ、オブ、 映入れこ 海溝かで、 三持州は見遠さるの報のこと。 一は当まるの報のでで、 一は割すなの何に

ある日の 洋 田中知平氏

さい登明が登表されませう」され、 ですよ、使の友人が今間白い 中ですよ、使の友人が今間白い 中ですよ、使の友人が今間白い 中ですよ、使の女人が今間白い

人気添はする品共一斉が調を辿り 各品 軟調 会に動は一般動機待ちの姿で がである。

尤し大汽の安田社長や

沢ロナシ

一、昭和五年度財産目録、資イン 原表、事業報告及剰除金處分案 原表、事業報告及剰除金處分案 原表、事業報告及剩除金處分案 が改選の件 二、記款廳更の件 二、記款廳更の件 三、監事及評議員任期滿了につき これが改選の件 で、役員手當文給の件 に同総合五年度純純除金は小洋 で、役員・「こば二十一銭、前年度

左門語なな審議

さきてゐるからサッパリです、 これからはありきたりの商賣で レーションをやるか、世界的の 費明でもやらなければ大きな富 は出來ません さ二度まで歐米視察をやつた人

出來たが

マ…「程が補めて大連に輸入したソフトカラーなどし若い米国人ソフトカラーなどし若い米国人リフトカラーをつけてゐるのは老職いカラーをつけてゐるのは老職いカラーをつけてゐるのは老 世界版に大賣出してものでは一次をは込み……矢張りませる。

良

つて置く『寫真は田中

時委につき開紅の誤解成立

電気によりに割かいたが生泉の 場の人越が多いらしいこの 場の人越が多いらしいこの 場の人越が多いらしいこの 株安の原因

十九個十五錢三決定,

によれば四月中旬十三巻 によれば四月中旬十三巻 輸輸 入 四二十 輸輸 入 四二十 四月中旬對外貿

定期**晚合高**(元山帳八) 定期晚合高(元山帳八) 定期晚合高(元山帳八) 本印旗 大豆 四九一三車 五四車 五四車 一一九〇車 本 八車 百萬四上四一千枚 一 千ゼ

阪

本 大洋 및 電 1910 (111 )

手形交換(二十日) 金 九一枚 「美智五二 金 九一枚 「美智五二

式

廖

阪

式一九五五二

比比比

= '

一一〇〇一〇 一一〇〇仙仙 一八五二四三 四三九五九五〇

相場

止安高寄 

育理でのの知

場電報

1 | 美引 表表 2000 年 糸 

受与付 さらけ 大量的 

里有 十 か名 戦・映な 五 他に 封 優廉動出機順師二第七は 日



の二倍、價格は其の二分の一 日

大連市デ速町一四七 1 本 實 樂 會 社 電話六一三九番 接替的全口座大連二番



原建築事務所 関東魔第一級主任技術者 程原勇雄 大連市但馬町五二 電話六二八七番 大阪屋號書店

所未 白紙委任狀 未 方 言 見 見 介 注 う

正太不郎 後身品は常に廉也 種柄なるラッカーパンドの作りを かなる 金ペンの 書味 氏氏 著序 至康の仮の色 **送料** 十 往 トンイ 所作製木並養 京東 等上·檢網·食器·裝量所到出席支 20章

社交ダ

日源下

**洏書堂書**籍部

ジッコー南京虫・最新州 「セット」で根絶す 類虫、及び傳統病語を即滅す 主成分は微細な名品語を印滅す の發生を防止す の数生を防止す。 の数生を防止す。 で表のは微細なる品語をできるが故に零虫 で表のは微細なる品語をできるが故に零虫 ゼットの威力

店は化粧品

新

最

428

人阪屋號書后

日發】田中が根は正午御前を退下したが左の如

小院なのすんで編本長官を訪べば ・小院なのすんで編本長官を訪べば ・小院なのすんで編本長官の職お祭 ・一つ際章一般からず、地で長官の ・一つの職事一般からず、地で長官の ・一つ、地で長官の

◇田中文相の謹話

誠に恐懼に堪へない

総本関東長官は二十日観察器長會 第本関東長官は二十日観察器長會

文政を御軫念

報告に期待

# 六時間ブッ通ー 塚本關東長官の精勵振

今日はその影響か目にみるやうに 衛生に種々と非常なる苦心があり 大壁良かつた

大沙造状鑑金では二十日午前十時に午後一時より退発に数で改成金を開き更に大年度を開き更加。更に大年度を入場した。

理料西蘭佛

第二日 五日五日(火)午前九時一年後四時中等學校長、商業學校長、商業學校長、高等女學校長、高等女學 月中旬における外側智縣は(単位 『東京二十日巻』大蔵舎最表=四 中旬貿易

だ、関も書記官長時代だつたか橋一あり女人などからも時折知られのでマア報告を聞いたやうな職一子高の彫版事代なご取扱つた 中谷局長以下は當てられ氣味

清州の警察を一度に完全させるや 歌湾的に思想的に文化の程度や便 語にだって出来るものではない、

野野 題が指出された。 を 職は大衆地が に最も力を生いて に最も力を生いて 舞部で開催に決定 開中等學校を含

學校長會議 提出案と日取決定期 

石城内閣は短命ださ

科別外 院醫原相

每一九二四話電 英學研究、受験の友

◆定期取引(單位錢)

は二時より際會、前頭に引き続き、 大生度兵別郷壁器が決定に関う版 野電影を信つたが一般市中戸別都 でもの、短く酸第三日目は一 つたもの、短く酸第三日目は一 つたもの、短く酸第三日目は一 のもの、短く酸第三日目は一 のもの、短く酸第三日目は一 のもの、短く酸第三日目は一 のもの、短く酸第三日目は一 のもの、短く酸第三日目は一

定保合心入れて當市は氣迷ひ見送比し當限七十錢安。大先六十錢高納糸 大阪三品大引は前場寄に 綿糸も閑散

麻袋見送り

◆現 物(乙部) ◆現 物(乙部) ◆現 物(乙部) 

常市現物の東新も八十錢高に引締一常市現物の東新も八十錢高に引締一 內地株引高

沢の干型

一、六四七五

事を繁くする

吉海吉敦線を

社

說

『漢ロ二十日景』本日を肺し共産 一大大暴動を建す記事業職したので 一大漢は「成水の上流」帯から観じ 一大漢は「心」と戦中の対所軍首・職 で漢は「心」と戦中の対所軍首・職 で漢は「心」と戦中の対所軍首・職 で漢は「心」と戦中の対所軍首・職 で漢は「心」と戦中の対所軍首・職 で漢は「心」と戦中の対所である、一が武 で漢は「心」と戦中の対所である。一が武 で漢は「心」と戦中の対所である。一が武 で漢は「心」と戦中の対所である。一が武 で漢は「心」と戦争を で変な」に向け、地震中の対所である。一が武 で変な」に向け、地震中の対所である。一が武 で変な」に向け、地震中の対所である。一が武 で変な」に向け、地震中の対所である。一が武 で変な」に向け、地震中の対所である。一が武

不健康なる條件の下に於かれて困された中に驚居すべき極めて、種別人は約半歳を二重窓の密

も春は來た。土の匂ひ、木々滿目荒凉、興味素質たる滿淵

春は來た

で で う 樹 布 だけ とう 樹 布 だけ とう 樹 布 だけ

二大整理に

今を待つ積りだったいまで作戦して政府の最

大藏省は淘汰

あるといふこさによって證據立

满鐵五年度配當率 財界の趨勢に鑑みて激減せず を製造に対ける人性製五分減の網果。 を制造の繋やな十八日公布とたが を観音の繋やな十八日公布とたが を観音の繋やな十八日公布とたが 來月早々處分案決定 

億圓以上を財源捻出して

【東京二十日發】大融省は本年度 20元

の應急策

**米年度の豫算編成** 

赤字問題を

こさになって居り運くも來月一、

追窮する

管內

内の情況を

查證無

配に放ても六、七分が至八分説等 五年度株主船・雷に関しては内地方 五年度株主船・雷に関しては内地方

文書の印刷に着手も十日前後に理都ではこれが決定さ同時に関

て種が傳へられてゐるが一般事業

政府當局

後任など考へぬ

酒ご絶縁して歸任の

大平滿鐵副總裁語る

二漁船出港決定

日魯漁業の非常對策

変友 倶樂 部 例 會 『東京二十日景』 散族院変な仏樂 部は二十日午前十時より他會を開 ・實行康覧問題と示学問題につき ・實行康覧問題と示学問題につき

て一億間以上の財産総由を休行せもめ

では一般ない。 では一。 では一。

滿織

では、またので、上程さる、 一般の指示事歌も時間がなくなつた。 一般の指示事歌も時間がなくなつた。 一般の指示事歌も時間がなくなった。 一日は指示、淡意事項及び名。 を第二日は指示、淡意事項及び名。 を表示日は指示、淡意事項及び名。 を表示日は指示、淡意事項及び名。

い上の短き説明をなすのは今度が がよる間に延び遂々三時間除ら報 があてのここではあるし何れも非 がな緊急機で十分間線管が十分、 がは緊急機で十分間線管が十分、 がよりではあるし何れも非 の上の短き説明をなすのは今度が がある。 任會議々事

廢止非難 駐支財務官

名は左の皆ち、一人を保定のはるびん丸の式なる艦

會社軍役白川友一、會社員濱崎村泰樹、大朝記者平松德之助、桐寨村、大朝記者平松德之助、周高勝男、韓護士秋山耕三郎、周高勝男、韓護士秋山耕三郎、周高勝男、韓護士秋山耕三郎、楊茂等所養、韓護士水下部

般平調

0五

特別戒嚴令 共産黨の暴動が

でそれた。 変歩した一月以降薬能 高 三四二二三〇五 輪 出 三四二二三〇五 軸 入 超 七五七〇四七七二十四二七四二十四十四の大超減さなつてゐる

機械選挙を従ったが左配の諸

高鳳翔、戚

ったら早く輸任 ったら早く輸任 あこえだったか がが水村理事 語だった 滿鐵首腦部 恒久性 建議

関東京二十日参 四月中旬の野州 では、一大百四十五萬國と云ふ本 中に入つての最高部録の入極を記 したが、その原因は主さして 一、生糸輸出の減少 二、精充輸出の減少 二、精充輸出の減退

九十四である。尚役員は正副組合を除職、午後一時散會したが六年

役員改選の件

大連市參事會

主なる原因

昭和六年度粉干檢査料輕減の昭和五年度收支決算の件

開東州粉刊同業組合では二十日午前十一時より少勝子杏樂天に於て

組合總會

【東京特電二十日

交渉準備は進捗 において日支銀道 日張融 ( ) であらうさ見ら 等さ 覧に 職権指令 には起かす二十六、七日頃には野かの際遊であり、銀道突滅の下 さなる 長ら見を要する 野鹿支り 一覧に変みになったがである。銀道突滅の下 さなるべく突滅に繋する 正さになったがである。銀道突滅の下 さなるべく突滅に繋する 悪光駐支代準公の のか 開連へたもの 一次月早々には裏門突波離かる という のか 開連へたる でなる く突滅に繋する 三さになったが 一次月早々には裏門突波離から 野鹿 と 1 大が 東京 に は 1 大い であるから 張龍 いのであるから 張龍 であらうさ 見ら で 1 大い である 1 大い である 2 大い でん 2 大い である 2 大い でん 2 大い でん 2 大い である 2 大い である 2 大い である 2 大い である 2 大い でん 2 大い である 2 大い である 2 大い である 2 大い である 2 大い でん 2 大い でん 2 大い である 2 大い でな 2 大い でん 2 大い でん 2 大い でん 2 大い 張氏の鐵道交渉否認説は 聞違ひから誤電

金の輸出入高

太田總督歸任

月中における金貨金地金の輸出入 | 東京二十日後|| 太円歌劇場をは 二十日夜歸氏すること、なつた、 め今朝十一昨官邸に若概首根を訪り が挨拶をならた

総七千百八十八萬七千圓の鑑潔で 一月以降の出紙楽獣(四百五十 八萬六千圓ごなり前年度に比し一 八萬六千圓ごなり前年度に比し一 各警察署長宿舍

國東殿管下警察書長會議中族院に 東、飯島水上、久下沼沙河口、 東、飯島水上、久下沼沙河口、 京店、前田開原、清水貌子高、 房店、前田開原、清水貌子高、 高瀬金州、牧田楽蘭店、佐藤瓦 房店、前田開原、清水貌子高、 高加平街、大津大五橋、三通小 満四平街、大津大五橋、三通小 満四平街、大津大五橋、三通小 満四平街、大津大五橋、三通小 満四平街、大津大五橋、三通小 満四平街、大津大五橋、三通小 満四平街、大津大五橋、三通小 満四平街、大津大五橋、三通小

はるびん丸船客

○現物取引(単位後) 管付 B(30 一/大安 三天台) 管付 B(30 一/大安 三天台) (1400 三天中土

電路 古田洋行

定價二 泛科·

0000000

フョーリー

不用 品篇简识不用 品篇简识

案内

新古野

内以行十五 迎歡書投

支那

(三)

絶えぬ悩み「継の統制

■日清汽船」出帆

ф 一四四六電·五二町野吉連大

藥 赤葉哥 京京

筑後屋的店

洋服類高袋

市る美味で搭乗に富む好飲料迅速配 連載とます 連載とます 連載とます 東連市二乗町一〇四 製造元十一間、株 店 電話三六六一番

●乗船切符を ・ 東市原建師電子 本 ・ 大山四 ・ 東市原建町電子 本 ・ 大山四 ・ 大山田 ・ 3 角町河三場広西市運大 谷0-四五話電

金字游吧/其 御用命に應じまずから何卒御引立を願います 神田命に應じまずから何卒御引立を願います すき境 例 御酒二本(前正宗) がも初 御 人前 同 側五十線 をおりる(下) の 個 人前 同 側五十線 をおりる(下) の 個 人前 同 一個五十線 をおりる(下) の 個 人前 同 一個五十線 をおりる(下) の 個 人前 同 一個五十線 ムラグサービス

[a]

食養程 間間 立立の 電視 がた 十十十二 経 経経

----店商の等吾 外の服洋紗羅 たしまめ始を貨雜諸を寄立御度 核比例を設値さ物品

町象市市領被 店商野吉 を八八十七日

新装ト 旅順音葉町の ヤマ石鹼 华打函入 山 六

供 服 列 質語三四二 會 錢 ₩行

流行 シ繪洋 H 春 ル傘傘 陳 列 會

選特

春

春

0

製作製作の新市街木村屋の新市街木村屋を用御菓子種々を開かれます。 屋屋 支本 店店

洋 電服

特

加寧 汽船 切符號畫 ツーリストビューロー 大連市伊勢町角 電5554・4713種

神航路專願荷扱店(大連須暦町) 澤 山 兄 弟 商 會 電話長五二六五・四六八一

大阪商船條

今年の計畫

新手の密輸方法で

生人だ一悲劇であるさは密いが を上人だ一悲劇であるさは密いが を上人だ一悲劇であるさは密いが を上人だ一悲劇であるさは密いが を上人だ一悲劇である。

脱臼を起し大騒ぎ

省代表の選擧

實際口官選

難じて來た歌

念内に於て個人及紅色の服競技會九日の天長節に午前十一時より記

ベビ

ーゴルフ

職職立する然無配常されず方に度に千二百餘圏に縁越と組合の

クを擴張

れば布度八十五銭五厘六毛さなる時の三十九圓の率で大洋に機能す

**本格的** 二流筏作業

總領事館に自首したので領事館響は共現場から屋外に飛び出して直に

であるが大神野明した處に依ると祭にては金を留置其原因を取識中

哀れ

の狂亂

金融組合總會

長春の豪農を襲ふた馬賊

妻を捜し狂ふて絶命

人で常に不津際で

ハルビンからハン

-ランドを経、他はレニングラー 路養成は非常に注目されてゐるにより歐洲に輸送した豆粕六十車 及庭に支那鍼道によらんさする政エート、フレーブガシベリヤ鐡道 この連絡な この連絡な この連絡な この連絡な これ これである 一月十二、四の曜日に亘りエキス 一橋 ご洗点級、吉祝ご吉海、警療線

金融組合組織

たゞ問題は税金額

変のかを述べ四時間會した に入って倉畑 の総介のかり、 に入って倉畑 の総介のかり、 地飯氏これについて新田の挨拶を なも、腿長電 メリニコフ繊鍛事 中野總領事代理者の (地つて鉄)

事にで學するここになり十八日來哈 は概ふが城と鳴に使みなき軍隊日和事能が選集京地が競技所 既明ならびに射戦の給戦等の判断を明まるが開かれた。日間上りの空が関かれた。日間上りの空が開かれた。日間上りの空が開かれた。日間上りの空が開かれた。日間上りの空が開かれた。日間上りの空が開かれた。日間上りの空が開かれた。日間上りの空が開かれた。日間上りの空が開かれた。

邦商の競爭愈々

し甚だ

運賃脫漏

歐洲向大豆陸送

小兒科を新設

が十八日征訪の記れた笠原副領事は十

郷土はの大 一概参列者それと、離れし十一時を配入さし世し更に小屋校、中華、離恋の殿に行進ををになる。 一般参列者それと、離れの殿に行進を

商語。事に推願されたので理解を新義州府邦伊藤正潔氏は徽て京城

十六日午後九時香城大馬路吉巡線一十六日午後九時香城新郎門外に除住の金正にして香城新郎門外に除住の金正にして香城新郎門外に除住の金正では飲酒して都際脈の上前記を正式は飲酒して都際脈の上前記を正式は飲酒して都際脈の上前記を正式は飲酒して都際脈の上前記を正式は飲酒して都際脈の上前記を記述があり、管を加密者を正式は飲酒して都際脈の上前記を記述があり、 不逞鮮人 不逞を悪む發作で 八を射殺

岳

→服部與一二(敷冉教授)

▲萬國賓挑坑、郭吉 課長 十八日過 高山安二署長の 長の兩局長十

人湯客

殖え出した

縁がする おれて永い間の冬飾りから解放ささすがの滿洲にも考らしき暖気が

電は外れ第二環ルを付て養勢した

鞍

な報告に終って膨減宴を開き同九 を報告に終って膨減宴を開き同九 を報告に終って膨減宴を開き同九 を報告に終って膨減宴を開き同九 舊市街自警團

二十九日の天長節當日に於ける監督を主之を腹して撃戦を軍にかける服人機体のを會は都合上之を腹して撃戦をに寄贈記 天長節の奉祀 

はれ酸から焼きうまいさする飲の 大いづれも不服の洗験化で検討された をいづれる不服の洗験化で検討された てかけない観覧・スプルギョアーの 総か驚がに関ふ▲アルギョアーの ざこまでも人身質質の概念にさい答 0

東着の心根が裏れだ▲最初から契 を着の心根が裏れた人間を見いさの希でな過ぐる様へ 入れて欲しいさの希でな過ぐる様へ 0 が他、ラケーナ戦車と転脱か通 職を関きハルビンにおける自派 である。 した十八日に登るも間 米終り した十八日に登るも間 米終り が、氏は白素首領シラフ、サフセミヨノフ將軍は他に轉居した 昨年度における松化江の河南

はい夕日

があった戦き

じ北浦。中心に中蘇州國の大龍 村部の暗器と武士となりウェート テロ駅を組織し東銀ソウェート 大はテロ駅にはサウエート

モ 色 銘 不 重 片 側

青訓所入所式

瀧シ 男子單羽羽織地 訪問着と散步服 染 玉蕪織 染模様大柄、リング入編 綾縞、縞大柄 ボ繪羽羽織 カベ羽二重縫人ダブ 綾秀織、 平 ル壁縫人 七圓半

日四世·日三世

連大の兼待お

老くは草原に投下し職て得受け「職吉つもご職する館改年が鍵織下しま務場・職師からまで接、十八日午前ル時頃にも妻州郡生れてお着妻州鵬・稼飯間からまで接、十八日午前ル時頃にも妻州郡生れての繁智者は一つの主教を 断頭では毎日宿の方法による脱稅、 高の監督・ 一本の監督・ 一本のによるに、 一本のによるに、 一本のによるに、 一本のに、 一本の

確實性ある顔ぶれ 職福氏外五名は谷地で藤ँ美のために設けられた支那職の無無疑者のために設けられた支那職の無無疑邀會では漕場祭下の谷農村を巡邏し王 ちの離氏はいづれも電影を後て あり静はく中電学氏の人物で康定 のの演撃コースを辿つて得票を後て

航空郵便取扱

白戰 

| 全員終のて速塔軒で

支那人も多いので目下殿前調査中されてゐるもまだ八家子と往来のされてゐるもまだ八家子と往来の

が 野談師、二十二日は 野談師、二十二日は 野談師、二十二日は 野談師 二十二日は 野談師 り養火、優しる機械のことして機由・大日午前十時四分機由・戦社要よ 神社裏の火事

三二〇 會用青頁 計度訓

川流鐵グラウンドにて際館さる、 説館球野球大會け様の五月五日よ さになってある スポンデ大會

對抗野球大會

既報體育協會主催の全級山スポ

で行はれたが骸日の破職は左の通が大會は十九日午前十時より滿職

小濱地、 染着 パレス地、 尺 紋ニュ

十二圓半四十圓まで 十三圓より ウネスプ レッ

四圓半より九圓半まで 十五圓まで 十八圓まで

十二圓より二十圓まで

旅順舊市街聖徳殿に

廿三日·廿四日兩日 場所

そして係累がなければ理想

な方

三井支店長津久井精一郎氏二女

桂子嬢(半二歳)母堂のおはなし

(五)

を がち、動語められた床の絨毯 に想げた大小いくつかの繊維の に想げた大小いくつかの繊維の にではいる空の二階の概控制

ガム英語の一

でございますか?假も一酸甲上けいこがございますので今日は

れざ、どれも物にならずにもまひれざ、どれも物にならずにもまひの道子標は伸着子 でもでしています、現在では次女の様子 でもでしています。 要子養子でなっておりませんの。

こめの都合で東

ないやうに保楽の少いさころへさ しましたら、あまり新春や心配の

合つて

生活の延長

あまり申しません、でも影軍の軍

妾のラバ

さん

こまでも突織のも一つ突織を突走らなければ蛇のおこまでも突織のも一つ突織を突走らなければ蛇のお

小匙一杯

ロボットの君よ

かか加へて充分まざます。その中 がにら、それに砂糖が加へよく がにら、それに砂糖が加へよく がにら、それに砂糖が加へよく

理想のお婿さの親から見た

來で買ってそ

ではあまり頼りないし、それかさ

仕郷は梅若流、これもなかくとお達みで

が第一でごさ

3

春でなるとはいる。

菊池 寛

經濟的な五六歳女兒ドレス■スマートな兵上品な婦人用ブラウス…■氣の利いた六

月

月

方小作

した「あの子

…無理にとお

がみ倒して…

ければ又之も断りますら………で東て買つてそれで調子よく行かな

いませんのではんのネンネでございませんのではんのネンネでござ

かそれで滿足する者ではないら

植物ダール中に含有する

御物タール中に含有する

員なんか毎月もらってそれで生活

楽ではこちら

で魅めれば何でもないことでも大 ことが必要でせる。子供の無持ち

な歌客がありませうか

やうに思ばれることが少くありま人の目から見るこよくないことの

人間になります、そし、

おだけ親の心に除裕があつてほしいで思ひます (つどく)

舊い生徒が集つて 恩師の送別

叱ることの是非

子供は自然に納様するやうになり上度、二度でいけなければ三度数にを検索とく繰ぶしてある中に

一子供の教育には根頼を要し

五人ノ ドジン

ヘ モツタイ

「ナンダ

コンナ

モノカ」太郎

「サリパリ

グラヰ

ヲ ダンテ

日

丸

ュ

ク

(州九)

次

朗

名

では、結局ごうすればいゝ ために子供本来の軽乗な代別によってはん、つまりそれは子供と大人さいまりそれは子供と大人さいために子供を本で、大人はさからいによりました。

B

ませう

常によくないさ思ふ、それは、 後には親の権力が働く するさ結局比るさいふ る、さう言つたやうな総點がありとが上手になる、人間が練歌にな

ければよかったさ後悔するこ さてすれ、此つたあさて、此 子供が何か失敗なした場合 せてやればよいさ思います さがあるのです

ば子供の心た理解することが出来 友達になってやるこ

してるたら様純が冷い 大連に続めて小學校が出来に當時が数級を追いたので驚時のな子本が数級を追いたので當時の数子本が数級を追いたので當時の数子本が数級を追いたので當時の数子本表して実際會力とは、一方子中に数数を追いたので當時の数子本表して実際會力とは、一方子中に数数を表して実際の方子本表して表別の方式を表して表別の方式を表して表別の方式を表して表別の方式を表して表別の方式を表して表別の方式を表して表別の方式を表別でありません。

談 相

◇相談係宛

に目の眩んだ親な

せる魔の薬店にあり

滋養のある

フケが多. た頭の皮脂に刺戟 頭を丸刈り ç

法はないも でせう なばない でせっ でせっ でせっとの 地域を取り つてごうしても取れ つてごうしても取れ つてごうしても取れ が、何さかもさの 運 震災の際、破脱艦隊に於て敷萬の役に立つのだらう 人間東の大 三十 

でございませうれ、作蔵な 船めますから靴内服が力ででございませうれ、作蔵な 船めますから靴内服がカワして勝関にして居りません で電素を離外に無比することが観べきへます。 で一変説を書いるのは、標準性ないれた。と辞生し続くい変技をのこし可惜にいる。 3

無瘡除去は 法,

のやうに流行

ニセ樂御注意下

肉親の結婚問題が続いや 競の社会機能が いて今又滿電社 が が が が ふから一様に喜ばれ ||一十銭、慢性に

▲ながき行き

夏への婦人身嗜み心得 一行きし娘に與た母の手紙 一行きし娘に與た母の手紙 一次で育見に失敗た經驗で 一般に與な母の手紙 一般に要なりませる。 一般に要なりませる。 一般に要なりませる。 一般に要なりませる。 一般に要なりませる。 一般に要なりませる。 一般に要なりませる。 一般に要なりませる。 一般に要なりませる。 一般に要ない。 一般に要ない

どんな男が大

是の帯波

所物の最は地域してかまひません の方のおやつさして平極流管です

A)が入つてぬま

して、之をメットーナッの歌か或は離の丸いので かり扱いてドーナッの浮く位の歌・ カーないですこの菓子は舵 でいた。 さんメリケンかんばつた板・ して、 こんメリケンかんばつた板・ して、 こんメリケンかを全部入れ て手で持ち扱へるほごの振り動に 横はらの痛み、せんき

ち強く熱すれば一片の際にものですが、関東の大動災の際にものが激出されたダイヤモンドは厳素なのです、活が、対したがいづれも役にがいてないですが、対したがいがいてものですが、対したのでは、対したののになって ナカへ 治らぬ。今日野 が多いが肝心の病視に はれ、間つりと又全身 水散で名残なく臨逐せ あるから此機を逃せ ツル ハリ ダツタ ウル ハリ ダツタ ダラウ? = フシギダ フシギダ

つて居たものも声歌す なれて、たから活躍し

るのである

トナ

(可認物便強建三界)

庭教育講座

٤.

Ø

針や灸つけ遊 リウ 治らぬわけ

ほる 痛

हे

辞を起 始期を控か娘さん 育ト の世間

學

が性のが生ましき 中村電夫 久米正雄 

▲愛情醫學(着物の卷)…・諸岡博士会児漢を更生させた本間氏夫人会川八重子女史成功美談……(三名土) 和服を仕 **息川靜江さん** を練るロマンスの数々―― 稼づる金づる物語、御覽 する一人

・新流行の帽子飾り洋服 随帰 R

・幼兒の健康食と其の調理法 野中島正常を上手に隠するといるの ・一次を上手に隠するといるの買方使ひまり。 ・夏蜜柑の皮でする色白くなる美顔 服飾六種

躾

一家に一册!洗濯季節に入つて重實この上ない名附録!! 二十八の先生方が元年の吉の御歌の合理的范叡思を百姓の歌唱をはて手をとる機に都に戻するった歌ー 中様の内容 一門様の内容

附别 錄册 用實

賣捌全國有名書店·內容見本進呈 •

新

◆東京女理大教授中山久四郎先編

央語と日

て全國

せる

史 史

0

日

八史

歌で

覺える國文

1.00

옷 옷

0

옷

度まで説明すべきかな食得せしめる。 配不用、必要且需要な定理公式は特に暗記せずさも自然に ンには×田か配りと略無な削す。

。 必要なもの若とくは 有困難な感じるものに 経智問題の中特に必要なもの若

明國文解

0 0 回の

近

詳

ō Ō.

R

= 011.1

Q. 2

行所

千駄木町三一

風

祖の所にもいふでき急所を主眼をつくればその他

詳

公,

公

10

40

0

## 諸君の 入に於て日本唯 出

典の

全國指定辭

一、近〇

水野 忠一

70

被古 紫式

拾

遺

0

R

種船長栗島春彦著

克爾船 文 京 高 船 入 学 式 験 精 経

船長になるまで

古

八〇

かっ

\$

新式英文和譯狙的所

或 集解

陸士海機\_ 海兵海經 廣島高師 東京喜館 人學試驗精解 人學試驗精解

の遊である。定價一個五十 にで、海負は福學で船長、機 大連汽船にあつて激移の傍ら 大連汽船にあって激移の傍ら

著生先彥文槻大坤學文 室 有 全 音 八 錢 章 音 八 錢

生先郎三由倉

究

加

出た附

合專項索引

• 分三寸五縱。版トツケポ式新。

参照像の

●民法、商法、利法、利事訴訟法の主たる判例の要 ・の者除文毎に、これに關聯する條文の梗椒を挿 ・の動きを一目瞭然たらしむ。 ・の動きを一目瞭然たらしむ。

五十音に

呈進本見容內

▲趣味に富む挿圖東京州

▲秩序正しき編輯

迎

文學博士

四全

。條數早見出

●内容の雙筒は大六法を凌駕し最新なることは第五十九

語音を通

求め得背間

近價格の至廉

《五十音順法令索引

あ界や然代に る最が本の至 近て書現つ 音の 語語 的 文法其確凡 t

頁殘

5

ず

大改版

を斷行

F

3

年

版

音原法意 的の 統添解挿

究徹底な代數の 底せる西洋

面三角法問題の研究 底せる化 せる物 學公式藥麵 題の 着眼 - HO 011 00 웃 옷

BS

振替東京四四八六四番電話九段一八二八十二四七七番

一、五〇 ō

HO. 옷

一、五〇 はトンセーバ五十九の題問試入年本所急の題問訣秘の法解 學智樂 重要幾 炭末する 何 漢 何問 學 文 精 題

定理公式活用法 代數數學 價、五〇 發 行

解 答 東京高師 價一七〇八

振替東京一七〇一六番東京市小石川區水道端二ノ一〇 文

學博士

文學博士 市村 訂補

本講座市の会員による支持とか以って無るようのである。
本講座十四巻は首尾よく完結を要求されるのである。
本講座市のであるが単しなに第三十四巻は首尾よく完結を要求されるのである。
本書を要求されるのである。
本書を表しまれる。
本書を表しまれる。
本書を表しまれる。
本書を表しまれる。
本書を表しまれる。
本書を表しまれる。
本書を表しまれる。
本書を表しまれる。
本書を表しまた。 歴史ご経濟組織石濱知行業 申 込み 歡

・版トッケポ式新・

番八三四二段九 話 體

瀧川政治郎著

散米人の支那及び日本研究

**石田幹之助著** 

發行所 康蘇東京二三七一六合館書店陰國各地

崖

全一册 送料金十二级 送料金 拾二錢 定價金青圓五冷鏡 定價金青圓五冷鏡

新譯漢和辭典

一郎先生

送料金拾二錢 定價金賣圓八拾錢 送料金拾八錢

中形

送料金拾二錢 普及版

南土 大槻文彦先生監修 濱野州三郎先生職著

第十六回關東州野

廣島縣人會敗る

場高二死後編山三遊園 高須四球さ投手裏木右雲 服治、球(破島再び裏 新島須四球さ投手裏木右雲 原島入らす▲破道(慶 青泉木一最さなる) 正 一面の整備失上検遊館 大きま木一葉 で一変土井の構発 で一変土井の構発 で一変土井の構発 で一変土井の構発 で一変土井の構発 で一変土井の構発

て来た文字通りの説地である、

トー島ついて、さて政め手に

ベビーゴルフ

後三進濱崎の石榴飛

鐵道部快勝

集の書籍の殿に、

捜査も野なくか器

「水では直ちに連留品に 一種のである。 本はのである、 満岡氏の接回館に、 世の通行中の一支那人が登見、か るたものである、 満岡氏の接回の風呂敷一枚が変されるるのを 天なるが主の評価を得て来達し

落籍話が

藝者の服毒

生命は取り止める

女用の 株子総様機入り

見られる主要點

名が「概必な金てられたこ推測された。 を記及び開盟い事情よりして存職 はいましておいまである。 時過ぎ沙河口響に難し、撃天響かる『瀉真は滿岡氏』 社言心中と

遼東ホテルに

爲名投宿 十九日朝出發

十七日郷天より來連した風名は郷。 大震速通り會吐動山中兵婦同妻智子は傷名して激東ホテルに接後し が、當時受持であった三階係女

當局は昨夜捜査手配

女で失敗

の愛に

明目下取調中

上り、滿瀬時になるさ、遺伝説の 見て全く夜の干瀬時であり、こと 第一の疑問 は温潔く干 服名が自総した時間はこの點より事例について関係者を楽路に連ひ 鼠を置いた時間は干瀬時であって 要見された時数も紅干瀬時であって の影とり

月給所得總まくり 大陸からダンサー安給に至るまで 大陸からダンサー安給に至るまで 大陸からダンサー安給に至るまで 大陸からダンサー安給に至るまで 大陸からダンサー安給に至るまで 

情死の噂に ・野かほるさ中野かほるさんでのは市内製飯部三〇六 はるさん 三〇六番地の 中野かほるさ

能した部果生命は取止めた脱版で、 一、協子博士病院に東容融急手管と 小協子博士病院に東容融急手管と 小協子博士病院に東容融急手管と 小協子博士病院に東容融急手管と 小協子博士病院に東容融急手管と 州館物へ映場干松ここ宗順覧(も) 鮮妓阿片嚥下

高級外務員採用 金支店 大連市山縣通四六 大連市山縣通四六 大連市山縣通四六 大連市山縣通四六 大連市山縣通四六 大連市山縣

也

倉厚司

モルヒネ自殺を圖る

**刀劍同好會第**六回刀劍

中の都合で大阪天王市前、順一中に入學しば

普も

3

四地及植民地の巡査志順者は本皇 要行の巡査養成講義職にて合格必 要行の巡査養成講義職にて合格必 東京東賀町二の三五 東京東賀町二の三五



効能で賣れる 本家セニンヤ伊藤長兵 大阪髙 津表門 九二七南電・三七九阪替振 と性域性数用の最高級品なり。 以て縁襲された一種のサックで 十数回の使用に堪ゆる意見調節 有り、使用総なく 強靱にして

美しい、モス友仙数百柄・・・・三連特賣 モスリン友仙の小ぎれ 七銭·拾銭·拾参銭 紅パレス 羽織裏 th 九十銭句 額

一般なる 対のできることをできる

警妓、情夫と逃亡か

数々の疑問をのこして

海岸に遺留品

派込心中を装ひ

『東京二十日妻』宮中御懺僧の殿 明、殿鑑堂、自治際盤の坑勢者を 人御苑内日本館にこの帳賦に混戦倫なつて十時を はじめ名有資格者はいづれもフロ こゝには秩父宮同を名を含されて二十日戦や地に 服の要調きも嘘き夫人を同伴、徒 いて正歩を賜り真にこの帳賦に混戦倫なつて十時を し正年には既に一萬人を寒峻する を振うを贈りまる。 歩着は平断ケ谷門からその他は甲 岡大使パツソンピとこの帳賦に混戦倫なつて十時を し正年には既に一萬人を寒峻する を振うを贈りまる。 かんで正歩を賜謁書では明の春に歌鳴ないの一萬四 ツチングドレス又は自鬱枝信日本 御先養御出逃への上茶墓族殿下、内外巴殿一萬四 ツチングドレス又は自鬱枝信日本 御先養御出逃への上茶墓族殿に混戦倫なって十時を し正年には既に一萬人を寒峻する を振うを賜り真にとの帳賦に混戦倫なって十時を し正年には既に一萬人を寒砂である、 かんで正歩を賜謁書

大連商業對大連0

球 B

場

1= 於

福引附大賣出し大連洋服商組合

(可認物便郵種三第)

玉歩を運ばせ給る

新宿御苑の觀櫻御會

高州共産黨事代に對する旅順報都 部の抵訴公明に二十日午後二時左 満洲共産黨に 判決言渡

體刑は五年執行

刑金五十四八治安

阿金三十四(治安 河金四十圓(治安

いた。 なった はいれた。 なった はいれた。

がる

易にプレーも得られるさのこさだ 十五銭コーチがついて慙切に指

國産

殿にも解放し一回の使用

み其他腰痛手足の痛む御方様 みまれている。 なまれている。 なまれている。 ないまれている。 ないる。 な。 ないる。 な。 ないる。 な。 ないる。 な。 ないる。 。 ないる。 。 ないる。 な。 な。

辨天堂主風呂崎一大連市美濃町二五種六六八八八大連市美濃町二五種六六八八 菓生 集徒 り方は、あんぶく

選拔方法 曹斯公爵 又江口頭咸南 《新夏初季三经》 集 横濱專門學校 法學科 高等商學科 貿易科 《耀市六角语》

楠浜 吉篤栗士學医



滿洲日報社 オリエンタル 値尺・最高の はで、最高の はできる 新製品

火持の良い!! 廉價な吉林木炭の御下

炭

真弓町七二名 電話四五五一番 電話四五五一番

**柳門日蜂拉員立** 

※00°000000 大室\*11010±00 ※00°00 ※100°000 ※100°00 ※100°00 ※100°00 ※100°00 ※100°00 ※100°00 ※100°000 ※100°00 ※100°00 ※100°00 ※100°00 ※100°00 ※100°00 ※100°000 ※100°00 ※100°00 ※100°00 ※100°00 ※100°00 ※100°00 ※100°000 ※100°00 ※100°00 ※100°00 ※100°00 ※100°00 ※100°00 ※100°000 ※100°00 ※100°00 ※100°00 ※100°00 ※100°00 ※100°00 ※100°000 ※100°00 ※100°00 ※100°00 ※100°00 ※100°00 ※100°00 ※100°000 ※100°00 ※100°00 ※100°00 ※100°00 ※100°00 ※100°00 ※100°000 ※100°

渍 8

窜 澤 酒 端花小か海 く 月 菱 き お ち ち も ら れ京れ**ち**れ物 名 地名 産 田神ら

界各國酒類 食

料品 司圖

